

中期経営計画（2026年度～2029年度）

Keep on Running SAFELY 2026-2029

2026年2月



Linimo

愛知高速交通株式会社

1. 当社の現状

直近の利用者数は、ジブリパークの開園効果もあり、新型コロナウイルス感染まん延（以下「コロナ」という。）前を上回り、**収入面は順調に増加**している。一方、支出面では、コロナ後の物価上昇等に伴う資機材の高騰や労務費の上昇により、**修繕費や設備更新費が増加し、電気動力費も高止まりの状況**が続いている。

2005年3月の開業から**20年余が経過し、設備の老朽化対策はコロナによる遅れもあって待ったなしの状況にある**。しかし、委託先の人材不足や資材確保の難しさ等から対応が遅れるなど、**当社を取り巻く環境は一段と厳しさを増している**。

当社としては、計画的に老朽化対策を進めるためにも、**開業以来初めて（消費税改定時を除く）となる運賃改定を2026年9月に実施することとした**。

1. 当社の現状

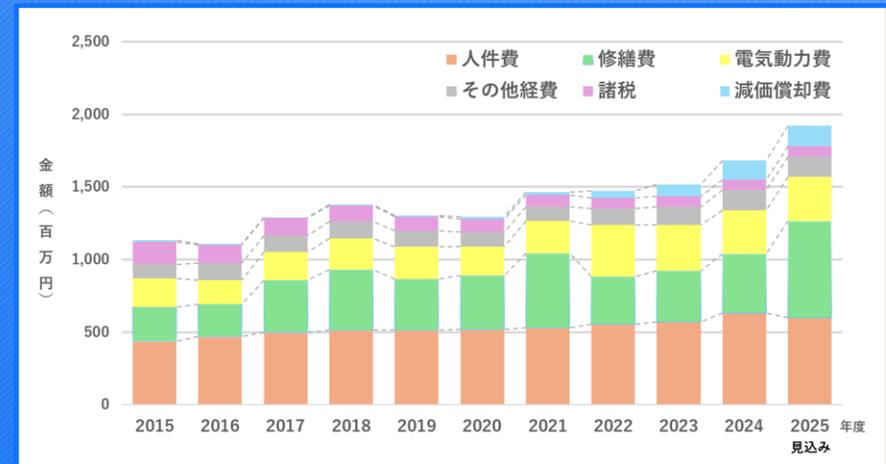
• 営業収益

ジブリパークの開園効果等により2023年度の万博後最高収益を毎年更新している。また、広告料等の運輸雑収も増加している。



• 営業費用

コロナ前と比較し、人件費、電気動力費が増加している。また、開業から20年が経過し、設備保全のための修繕費や設備投資に伴う減価償却費が増加している。

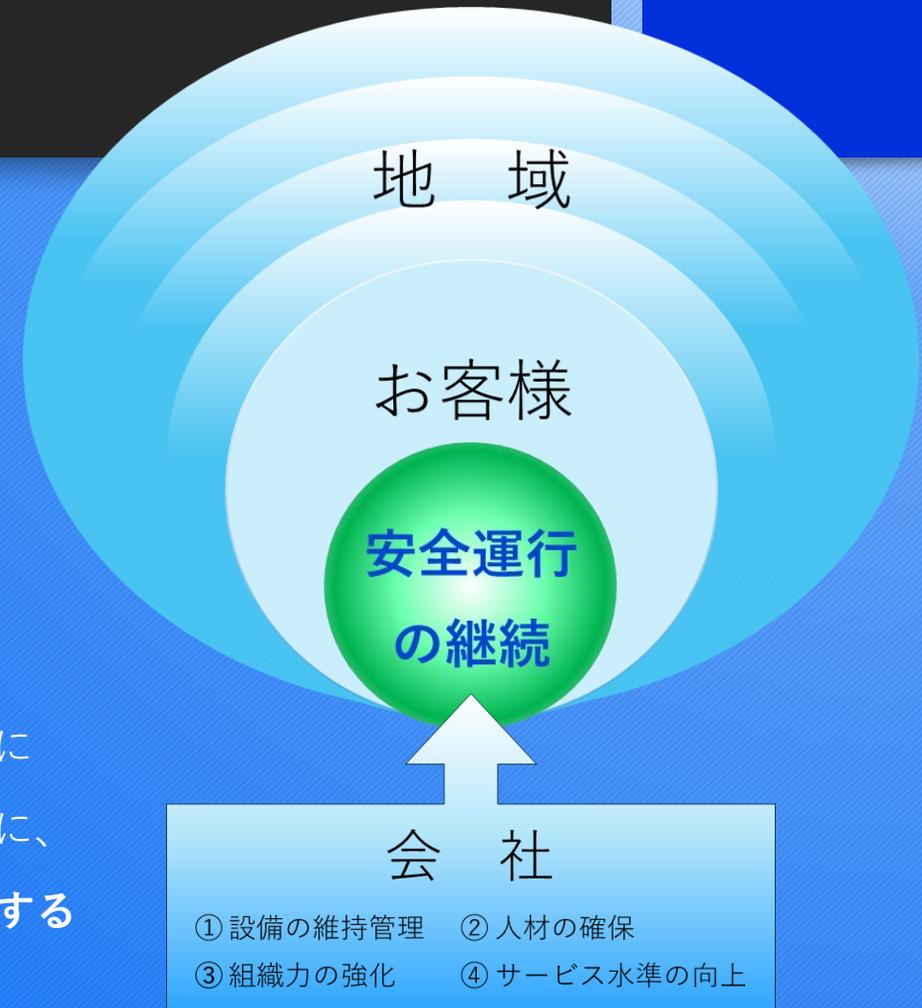


✓ 今後の持続的な運営のため、「外部環境・内部環境の変化を的確に把握し対応することが不可欠」との観点から課題を整理し、取り組んでいく必要がある。

2. 今後の課題

- ① 設備の維持管理
- ② 人材の確保
- ③ 組織力の強化
- ④ サービス水準の向上

✓ 課題に対して全社一体となって計画的かつ着実に取り組む。その効果を「安全運行の継続」を支点に、お客様満足度向上ひいては地域社会の発展に寄与する力として波及させる。



3. 新中期経営計画の内容

【副 題】 Keep on Running SAFELY 2026-2029

【基本方針】 安全運行の継続

長期にわたって安全・安定・安心の輸送サービスを継続するために、2026年9月に予定されている運賃改定を遅滞なく実施する。また、老朽化した設備の計画的な修繕・更新投資を確実に履行するとともに、人材を確保していくため採用策及び定着・育成策の強化を図っていく。

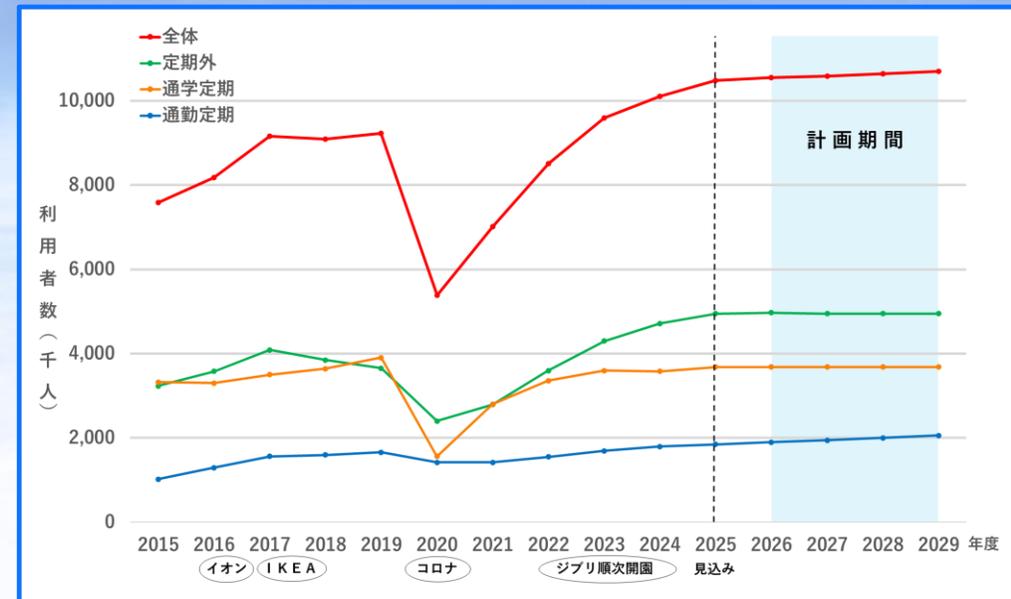
【計画期間】 2026年度～2029年度（4年間）

3. 新中期経営計画の内容

(1) 今後の利用動向の見通し

・ 利用者数の推移（実績と計画）

2025年度は、愛・地球博20祭や沿線人口の増加等により前年比104%となる見込みである。2026年度以降は、当分の間、大規模な沿線開発の見込みがないことから、通勤定期の増加以外は定期外、通学定期とも横ばいで推移する見通しである。



✓ 大幅に増加することが見込めない。

3. 新中期経営計画の内容

(2) 基本方針に向けた課題と取り組み

① 設備の維持管理（重点取組事項）

【課題】

設備の劣化による運用上のリスクを回避するため、設備更新投資を集中的かつ計画的に行う必要がある。

【取組】

駅務機器、信号・通信・変電の各システムの計画的更新のため、多額の設備投資を行う。その実効性確保に向け、進捗状況の管理、共有を図るための新たな会議体を設置する。



単位：百万円

項目\年度	2025	2026	2027	2028	2029	計画 期間計
	見込み	計画期間				
設備投資	216	690	2,462	1,650	1,252	6,055



3. 新中期経営計画の内容

(2) 基本方針に向けた課題と取り組み

② 人材の確保（重点取組事項）

【課題】

社会全体で人手不足が深刻化する中、当社でも、人材確保が一段と困難になっており、**必要な人材を安定的に確保し、育成していく**ための取り組みを一層強化する必要がある。

✓【取組】

社員が「この会社で長く働きたい」と思える**組織づくり**を実現していくため、「採用」と「定着・育成」に重点的に取り組む。

●採用

- ・会社見学、イベントの開催、沿線学校への働きかけ
- ・多様な雇用形態での採用
(非正規社員、パート等)
- ・採用エリアの拡大

●定着・育成

- ・職場環境の改善
- ・評価制度の透明化
(目標の明確化、フィードバック)
- ・教育制度の充実
(各種研修等)

3. 新中期経営計画の内容

(2) 基本方針に向けた課題と取り組み

③ 組織力の強化

【課題】

大規模災害、予期せぬ設備故障、テロなどの不測の事態に対し、**組織全体で迅速かつ円滑に対応できる体制**をさらに強化する必要がある。

✓【取組】

継続的に行っている訓練に加え、大規模災害や輸送障害発生時を想定した総務・運輸・技術部門による**合同訓練および部門別訓練を新たに実施**する。



3. 新中期経営計画の内容

(2) 基本方針に向けた課題と取り組み

④ サービス水準の向上

【課題】

お客様や地域のニーズに応じて、**更なる安全性、利便性の向上**に努める必要がある。

✓【取組】

- ・ 音声案内多言語化
- ・ 車内監視カメラの設置（導入）
- ・ バリアフリーの推進
- ・ こどもファスト・トラックの推進



3. 新中期経営計画の内容

(3) その他の課題と取り組み

● 共生・貢献

地域のマイレールとして、地域と共生しながら**地域貢献**に努める。当地域の重要な公共交通インフラとしての役割を果たす。

- ✓ 安定かつ需要に応じた運行
- 沿線自治体等のまちづくりへの協力
- 同イベントへの参画
- 警察、消防との合同訓練 等

● 追加的収入の確保

今後、利用者の大幅な増加が見込みづらいことや計画期間中の設備更新により、厳しい経営状況が見込まれる。

- ✓ 設備更新等に対応する**補助金の活用**
- 広告料**収入の確保**
- 新規グッズ販売による収入の向上 等

4. 収支見通し（計画）

（1）損益計画

2026年9月の運賃改定により、営業収益が増加するが、修繕費・電気動力費の高止まり、設備の維持管理に伴う減価償却費負担等により**営業費用も増加**。

計画後半は営業損益段階で赤字となる。

単位：百万円

項目\年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029
	実績	見込み	計画期間			
営業収益	1,960	2,031	2,193	2,316	2,327	2,337
営業費	1,684	1,923	2,050	2,105	2,337	2,496
営業損益	276	107	143	211	▲10	▲159

4. 収支見通し（計画）

（2）資金収支

計画期間中の設備投資約60億円により単年度資金収支は全期間赤字となるが、2030年度以降は設備投資も漸減していくため、赤字は次第に収れんしていく見通しである。

単位：百万円

項目\年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029
	実績	見込み	計画期間			
当期純損益	288	154	208	257	1	▲112
減価償却費	135	145	154	226	571	758
設備投資（▲）	245	216	690	2,462	1,650	1,252
単年度資金収支	178	83	▲328	▲1,979	▲1,079	▲607

5. 最後に

本計画は、**リニモの安全運行を継続しつつ**、主要施設・設備の集中的な整備を進め、**将来の大規模設備（車両等）更新へとつなげていくための**、当社にとって極めて重要な期間である。

そのため**全社一丸となって**、計画の着実な推進を図っていく。